

環境教育「まず、今できることから」

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市湊川町三丁目5番地7
 (波川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878



保育園で指導した子がほとんど主になる。まだ一生懸命で。



2011.08.01



2011.08.01



2011.08.01



2011.08.01

指導法は集中15分 大皿にのせれば、あとは小皿、中皿とリズムが出る。
 一番大切なことは、あれこれ言わず、自分で取組むことが効果と成長があり、競争意識より体力向上に重点を置くことである。飽きる子は無理に指導することはない。
 子供達はジーと見守っていた方が、よい。そして一生懸命練習する子には、ごほうびを!!

平成二十三年八月一日(月)
 午後四時～四時半分迄
 本地原児童館で
 道算けん玉道場参加小学生
 2838名(6年間)

二年生でも
 みなと交流
 そけん玉を
 水きょう園
 か出来る。
 この子達に
 何が、あ
 何の事で
 貢献出来
 ばよと思
 いが、
 食育の教
 育すると
 良いと思
 う。
 旧重ク
 考えて
 いる。